

帯広市立北栄小学校 学校便り 2号



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

平成31年4月16日 発行者 校長 池下 栄里子

- 思いやりのある子
- たくましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子

『**当たり前を確実に積み上げ、
確かな成長のある学校を創る**』
～「わかる」「できる」を実感し、自信を
もって伸びる北栄の子をはぐくむ～

今回は、勉強を楽しむ子どもを育てるための本校で目指す「当たり前」をお伝えします。

児童が学びの楽しさ・良さに気づく
質の高い活気ある授業づくりを目指します。

学校は勉強するところ。子ども達は、毎時間の授業を通して、知識を身につけ学ぶ意欲を高めていきます。



外国語の授業を楽しむ子ども。笑顔が最高！

そのために、先生方は、これまでの研究の成果を大切にして授業に臨みます。その成果の一つが「当たり前①」です。

【**当たり前①**】「問題」や「課題」、「まとめ」等のプレートを黒板に貼り、見通しを持って学習に取り組めるようにします。



見通しを持って学習する経験を積むことは、これからの予測困難と言われている時代を生きる子ども達にとって、とても大切な力となります。「主体的に学ぶ力」にもつながっていきます。

こんな「当たり前」もを見つけました

昨日の朝は、玄関前の傘立てに傘がたくさん並んでいました。よく見てみると、ほとんどの傘が、開かないようにきちっと巻かれているではありませんか。これは、学校の指導というよりは、それぞれのご家庭のしつけの力ですね。なんだか心がパッと晴れました。



4/15 1年生 初めての給食



- カレーライス
- フルーツカクテル
- 牛乳

朝の見守り ありがとうございます

新学期が始まり、毎朝、元気に登校する子ども達。それを見守ってくださっているのは、交連協北栄支部様、帯広警察署様、そして北栄小PTAの皆様です。

これからも、交通安全に気をつけて、そして、さわやかな挨拶ができる北栄っ子でいて欲しいと願っています。



